

フィリピン輸出実証事業報告書

1.日程スケジュール 日付と場所を記載

項目	日付	場所
パッキング	2017 年 3 月 13 日 (月)	豊明花き
国内移動	2017 年 3 月 13 日 (月)	
輸出	2017 年 3 月 13 日 (月)	中部国際空港
到着	2017 年 3 月 14 日 (火)	マニラ
販売先確認	2017 年 3 月 14 日 (火)	B 社
経過確認		

2 .箱数と試験区分について

処理区

箱サイズ	詰め方と本数	箱数 1 か 2 ケース	包装資材	内容物の記載
小	通常量 200 本	1 ケース	スリーブ	スイートピー
小	通常量 200 本	1 ケース	リブロングシートで包装	スイートピー
小	多め 250 本	1 ケース	スリーブ	スイートピー
小	多め 250 本	1 ケース	リブロングシートで包装	スイートピー
大	通常量 70 本	1 ケース	新聞紙	グロリオサ、ラナンキュラス、トルコキキョウ
大	通常量 70 本	1 ケース	リブロングシートで包装	グロリオサ、ラナンキュラス、トルコキキョウ
大	多め 80 本	1 ケース	新聞紙	グロリオサ、ラナンキュラス、トルコキキョウ
大	多め 80 本	1 ケース	リブロングシートで包装	グロリオサ、ラナンキュラス、トルコキキョウ

3 評価について 概要の記載

品目名	詰め方	包装資材	傷み	鮮度感について
			既存との比較	既存との比較

4.国内のパッキン作業における箱の使い勝手について 以下の評価は◎○×△

使い易さ	大	○	コメント：既存箱と変わらず。
	小	○	コメント：既存箱と変わらず。
	既存の箱	○	コメント

5.外国への着荷時点での強度確認

着荷時強度	大	◎	コメント：破れ、潰れはなかった。
	小	◎	コメント：破れ、潰れはなかった。
	既存の箱	◎	コメント

6.ヒアリングの結果、デザインはどうか

デザイン	大	△	コメント：デザインはこだわらない
	小	△	コメント：デザインはこだわらない
	既存の箱	○	コメント：先方が使っている箱も最近茶箱に切り替えた。シンプルでよい。

7.経過観察を行った場合、数日後の様子を品目、包材、詰め方別に比較

経過観察は行っていません。

1. 箱の組み立ての様子

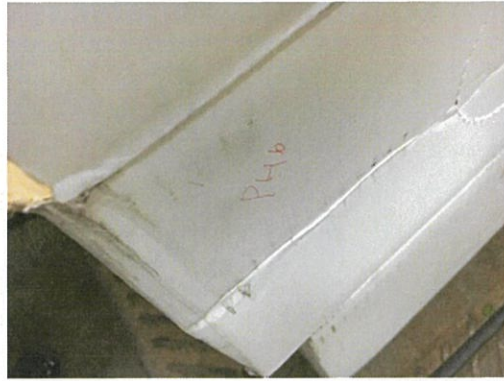
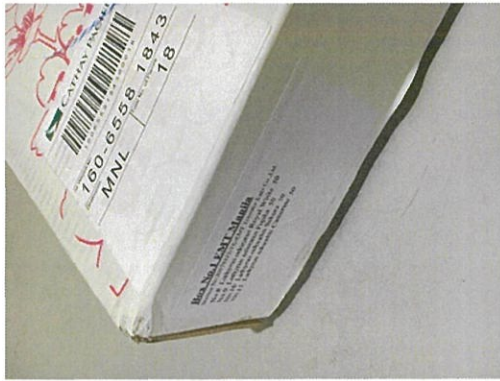


2. 箱詰めの様子



箱詰めの上やすさについては既存の箱同様に使いやすかった。

3. 相手国での到着確認した時の様子



強度上の問題はなかった。

4. 開梱した中身の状態



問題はなかった。

箱についてのヒアリングを行った。

業態：卸（生花、資材）、スクール 仕入れ担当者にヒアリングを実施。

白い箱はコストが高いというイメージがある。茶箱の方が安い。どんなデザインでも構わない。リブロングシートにはエチレンブロックに効果があるという点で興味を持っていた。

デザインによる日本ブランドの訴求は難しい。

5. ヒアリングの様子



品質調査 着荷後の品質（傷、鮮度について）

大 グロリオサ 既存

大 グロリオサ シート 差は見られなかった。蒸れはなかった。

小 ピー 既存

小 ピー シート 差は見られなかった。蒸れはなかった。

それぞれの様子

試験区 1



試験区 2



試験区 3



試験区 4



試験区 5



試験区 6



試験区 7



試験区 8



感想

通常の詰め本数で、シートは商品により使い分けたほうが良い。

スイートピーは多く詰めすぎると花潰れの原因になるため、やめた方がよい。

シートを使用することによる品質の差は確認できなかったが、水分やエチレンを吸着するため、スイートピーでの使用は効果があるかもしれない。

スイートピーの品質が不安定になる時期に、シートの試験を行った方がよい。

3月下旬はスイートピーの病気が出やすい時期ではあるが、今年は品質もよく、到着後大きな問題は見られなかった。